

* 第 30 回小出記念日本語教育研究会 *

日時：2021年6月26日（土） 9時45分～17時10分

6月27日（日）10時00分～13時45分

開催方法：オンライン（Zoom）

事前申し込み必要 参加費 会員無料 非会員 2,000円

* プログラム *

2021年6月26日（土）

9：45～10：00 会員総会

10：15～10：30 開会・プログラム説明

挨拶 上野田鶴子（小出記念日本語教育研究会 顧問）
玉岡賀津雄（小出記念日本語教育研究会 理事）

10：30～12：30 第一部 講演

「with コロナ時代における日本語授業の設計

ーインスタラクショナルデザインの手法を生かしてー」

講師 鈴木克明氏（熊本大学 教授システム学研究センター 教授）

コメンテーター 保坂敏子（日本大学 教授／小出記念日本語教育研究会 理事）

13：30～15：00 第二部 第30回記念企画 座談会

「『現場と研究が一体となってこそ日本語教育の進展がある』を再考する」

登壇者 上野田鶴子（小出記念日本語教育研究会 顧問）

中村妙子（小出記念日本語教育研究会 顧問）

砂川有里子（筑波大学 名誉教授／小出記念日本語教育研究会 元理事）

司会 金澤協子（小出記念日本語教育研究会 理事）

15 : 30 ~ 17 : 10

第三部 ポスター発表

【ポスター発表 第1会場】

- 15 : 30 ~ P1-1 和語動詞と中国語動詞の対照研究 — 「受ける」と“受”の共起表現から—
黄叢叢 (明治大学大学院生)
- 16 : 05 ~ P1-2 中国人日本語学習者の複合語和製英語の意味推測
— 推測が容易な語・困難な語の特徴は何か—
呉梅 (明治大学大学院生)
- 16 : 40 ~ P1-3 「日本語表現」科目における実践的敬語教育の考察
杉本あゆみ (金沢学院短期大学)

【ポスター発表 第2会場】

- 15 : 30 ~ P2-1 語り手にとって不確実な情報はいかに伝達されるか
— 説明・推薦タスクのある日中接触場面会話を例として—
立見洗貴 (名古屋大学大学院生)
- 16 : 05 ~ P2-2 三者会話における割り込み発話 — 日本語接触場面と中国語母語場面の比較分析—
丁一然 (東京外国語大学大学院生)
- 16 : 40 ~ P2-3 話者の発話を引き出す効果的な質問は何か— OPI コーパス調査に基づく分類の試案—
堀恵子 (筑波大学ほか) ・ 安高紀子 (明治大学) ・ 大隈紀子 (東京大学)
長松谷有紀 (桜美林大学) ・ 長谷川由香 (法政大学)

【ポスター発表 第3会場】

- 15 : 30 ~ P3-1 ICT の活用による学習者の自己表現をサポートする教室活動の実践報告
武田雅史 (医療創生大学) ・ 佐藤蘭礼 (東京国際大学)
- 16 : 05 ~ P3-2 自己調整学習サイクルに基づいた授業外の自律学習支援
— 目標設定と計画, 内省に着目して—
山下順子 (成蹊大学)
- 16 : 40 ~ P3-3 日本語アクセント聞き取り練習プログラム NALA-J スマホ対応版の試作
河津基 (宮城学院女子大学)

【ポスター発表 第4会場】

- 15 : 30 ~ P4-1 日本語科目と専門科目をつなぐ橋渡し科目の役割について
阿久澤弘陽 (京都大学) ・ 岡村佳代 (聖学院大学) ・ 黒崎佐仁子 (同)
棚橋明美 (ヒューマンアカデミー)
- 16 : 05 ~ P4-2 ※本発表は発表者の都合により中止となりました。
- 16 : 40 ~ P4-3 次世代に対応可能な日本語教育のための発展的評価の活用
— 正規学部留学生向けアカデミック・ジャパニーズのクラスを対象に—
数野恵理 (立教大学) ・ 金庭久美子 (同) ・ 藤田恵 (同) ・ 嶋原耕一 (東京外国語大学)
小林友美 (立教大学) ・ 丸山千歌 (同) ・ 池田伸子 (同)

2021年6月27日(日)

10:00~10:10 開始の挨拶

10:20~13:30 口頭発表

【口頭発表 第1会場】 司会 中山英治(小出記念日本語教育研究会 編集委員)

- 10:20~ K1-1 大学の日本語教員養成課程で学ぶ大学生が持つライティング指導に対する意識
ー難しさに焦点を当ててー
坪根由香里(大阪観光大学)・鎌田美千子(東京大学)
- 11:00~ K1-2 教師に必要な会話の知識とはなにか
ー雑談場面「ほめる・愚痴る・経験を語る」の分析からー
張承姫(関西学院大学)・山本真理(同)・森本郁代(同)
- 11:40~ K1-3 ハイブリッド型中堅日本語教師研修の開発と実践
古内綾子(明治大学)・齋藤伸子(桜美林大学)・池田智子(同)
- 12:20~ K1-4 言語教育における「態度」概念を構造化する
宇佐美洋(東京大学)
- 13:00~ K1-5 移住地における日本語教育の意義が再構築される転機と経験への意味づけ
ーコロンビア共和国の日本語学校創設者の語りの分析からー
近藤弘(筑波大学大学院生)

【口頭発表 第2会場】 司会 工藤嘉名子(小出記念日本語教育研究会 編集委員)

- 10:20~ K2-1 高校での日本語教育プログラムにおける「連絡帳」の運用とその問題点
ー外国人生徒への日本語学習支援のための連携体制構築をめざしてー
大津友美(東京外国語大学)・浜田かおり(同)
- 11:00~ K2-2 高校生の日本語ボランティア活動での学び:A高等学校でのインタビューをもとに
柏木あい(京都外国語大学大学院生)
- 11:40~ K2-3 日本語学習者の口頭運用能力を予測する複合的客観指標の検討
宮本真有(名古屋外国語大学)
- 12:20~ K2-4 オンライン会話練習の効果、実用性、実施の実際
松尾彩花(パデュー大学大学院生)
- 13:00~ K2-5 オンライン環境を生かした体験的な学びの創出
ーオンラインにほんご人フォーラムの事例からー
中尾有岐(国際交流基金関西国際センター)・新谷知佳(大阪大学大学院生)
中尾菜穂(フリーランス)・黒田朋齋(同)

13:30~13:45 閉会

挨拶 中村妙子(小出記念日本語教育研究会 顧問)

辻村まち子(小出記念日本語教育研究会 理事)

【研究会アンケートにご協力お願いいたします】



<https://forms.gle/oLax5X8fzYR7qt3u5>

※研究会開始後から、アクセスできます。

問い合わせ・連絡先：小出記念日本語教育研究会

〒181 - 8585 東京都三鷹市大沢 3-10-2 国際基督教大学日本語教育課程 澁川研究室気付

FAX : 0422-33-3773

電子メール : office.koide.kinen@gmail.com

<http://koidekinen.org/>

主催：小出記念日本語教育研究会 / 後援：国際基督教大学 グローバル言語教育研究センター